第24回 碧南市農業委員会議事録

1. 開催日時 令和7年6月26日（木曜日）午後2時から午後3時まで
2. 場 所 碧南市役所本庁舎 議員大会議室
3. 出席委員（農業委員出席10名／定数11名、農地利用最適化推進委員出席9名／定数9名）
会 長	神谷昌明		
農業委員	永坂邦男	市古昭子	原田孝司
	黒田実	長谷部実	藤浦利吉
	近藤正孝	金子さか江	三島孝二
農地利用最適化推進委員			
	石川清勝	藤関弘之	永井是充
	新美康弘	金原節子	加藤浩孝
	下島良一	杉浦孝明	磯貝孝弘
4. 欠席委員（農業委員1名、農地利用最適化推進委員0名）
- 山中力四郎

5. 議事日程

第1 議事録署名委員の選定について

第2 (1) 議案について (37件)

議案第1号	農地法第3条の規定による許可申請の件	3件
議案第2号	農地法第5条の規定による許可申請の件	1件
議案第3号	地域計画の変更について	1件
議案第4号	農用地利用計画変更の件	1件
議案第5号	農用地利用集積等促進計画の公告について	27件
議案第6号	生産緑地に係る農業の主たる従事者証明の件	3件

追加議案

議案第7号	令和6年度農業委員会の農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表	1件

(2) 報告事項について (16件)

報告第1号	農地法第4条第1項第7号の規定による届出の件	1件
報告第2号	農地法第5条第1項第6号の規定による届出の件	12件
報告第3号	農地法第18条第6号の規定による届出の件	1件

追加報告

報告第3号	生産緑地あっせん願の件	1件
報告第4号	生産緑地あっせん不成立の件	1件

6. 事務局・説明員

局 長	杉浦英樹	次 長	亀島弘樹	係 長	松井佑未子
主 事	片山大輔	主 事	石川修平		

7. 議事とその結果

事務局 皆さん、こんにちは。定刻となりましたので、ただいまより「第24回 碧南市農業委員会」を開会します。まず、事務局から、本日の出席状況についてご報告いたします。3番委員より欠席の届け出がありました。よって、農業委員10名・推進委員9名で、農業委員会等に関する法律第27条第3項に規定する定足数に達しておりますので、本総会は成立していただきますことをご報告いたします。

それではこれより議事の審査に入ります。碧南市農業委員会会議規則第6条第1項の規定により以降の議事の進行は神谷昌明会長にお願いします。

会 長 本日は、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

これより会議に入ります。まず、日程第1の議事録署名委員の選定ですが、私から指名させていただいてよろしいでしょうか。

議 場 (「異議無し」の声)

会 長 それでは、4番委員、5番委員にお願いします。

会 長 次に、日程第2の議事に入ります。

事務局 議案第1号、「農地法第3条の規定による許可申請」を議題とします。事務局から議案の朗読と説明をお願いします。

1ページをお開きください。

議案第1号、農地法第3条の規定による許可申請の件についてです。

受付番号1309番

◎◎町◎丁目◎◎番 畑 1, 074㎡につきまして

□□町□丁目□□番地 □□□□ さん から

△△町△丁目△△番地 △△△△ さん へ 賃貸借権設定の許可申請です。

申請理由としましては、譲渡人は農業経営の縮小、譲受人は農業経営の拡大です。

この農地は、市街化調整区域の農地です。

対価は、〇〇円/年、10aあたり約〇〇円、期間は令和7年7月1日から1年間です。

農地法第3条第2項の各号の許可できない項目に該当するかどうかについて、申請書および現地調査によりますと、

第1号関係の、譲受人の農地の経営面積及び労働力についてですが、

経営地30a以上の下限面積要件については、令和5年4月の法改正により廃止されています。このため農地台帳上の経営地が30a未満の場合でも、労働力、技術、所有している機械等から、効率的な耕作がなされるかどうかを総合的に勘案する必要があります。

この農地を借り受けるにあたり、5月14日に2番委員と14番委員と事務局で面談を実施しました。

耕運機1台を保有しており、今後は自己資金にて軽トラ1台、管理機1台を購入予定とのことです。

農作業の従事する者は、△△さん、長男、次男の3名、臨時雇用労働力として4名、合計7名です。20年ほど前から△△市にある持家近くの畑で家庭菜園をしています。現在は自身が経営している会社の代表取締役ですが、本人から会社に籍だけお

いている状態であるので、農業を実施するに支障はないと伺っております。会社が築山町にあるので、出勤の際にも対象地にすぐ向かえるので問題ないとのことです。今後は経営地を増やしていき、本格的に農業に専念したいとのことです。

通作距離は車で17分、会社からは車で7分の距離となっております。

第4号関係の、農作業従事日数は、△△さんが180日、長男が90日、次男が90日の予定です。

第6号関係の、周辺地域との調和要件ですが、地域農業集落の取り決めに従い、周辺農地の耕作者と協調して耕作していきますので支障はありません、とのことです。

以上のことから、農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可の要件をすべて満たしていると考えます。

6月6日に、2番委員、14番委員と事務局で、現場確認を実施しました。

地図は、30ページにあります。

受付番号1310番

◎◎町◎丁目◎◎番 畑 606㎡につきまして、

□□町□丁目□□番地 □□□□ さん から

△△町△丁目△△番地 △△△△ さん へ 所有権移転の許可申請です。

申請理由としましては、譲渡人は農業経営の廃止、譲受人は農業経営の拡大です。

この農地は、市街化区域の農地です。

対価は、〇〇円、坪単価は約〇〇円です。

農地法第3条第2項の各号の許可できない項目に該当するかどうかについて、申請書および現地調査によりますと、

第1号関係の、譲受人の農地の経営面積及び労働力は、自作地は田が2,349㎡、畑が18,708㎡の計21,057㎡、借入地は田が1,454㎡、畑が2,194㎡の計3,648㎡、経営地は合計24,705㎡です。

農作業に従事する者は、農作業歴55年の△△さんと、45年の妻、30年の長女、26年の長男、20年の次女、10年の長男の妻の計6名です。

通作距離は、徒歩で2分となっております。

第4号関係の、農作業従事日数は、△△さんが300日、妻が250日、長女が300日、長男が300日、次女が300日、長男の妻が300日です。

△△さんは高齢ですが健康であり、今後もまだ十分耕作が可能であるとの理由書がっております。

第6号関係の、周辺地域との調和要件ですが、地域農業集落の取り決めに従い、周辺農地の耕作者と協調して耕作していきますので支障はありません、とのことです。

以上のことから、農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可の要件をすべて満たしていると考えます。

6月6日に、2番委員、14番委員と事務局で、現場確認を実施しました。

地図は、31ページにあります。

受付番号1311番

◎◎町◎丁目◎◎番 畑 275㎡、◎◎町◎丁目◎◎番 畑 350㎡につきまして、

□□町□丁目□□番地 □□□□ さん から

△△町△丁目△△番地 △△△△ さん へ 所有権移転の許可申請です。

申請理由としましては、譲渡人は農業経営の縮小、譲受人は農業経営の拡大です。

この農地は、市街化調整区域の農地です。

対価は、〇〇円、坪単価は約〇〇円です。

農地法第3条第2項の各号の許可できない項目に該当するかどうかについて、申請書および現地調査によりますと、

第1号関係の、譲受人の農地の経営面積及び労働力は、自作地は田が2,697㎡、畑が3,471.57㎡の計6,168.57㎡、貸付地は畑が3,283㎡の計3,283㎡です。貸付地については4筆あり、令和9年1月31日に2筆、令和9年10月31日に2筆利用権が終了し、利用権が切れ次第自作に戻すと伺っております。

農作業に従事する者は、農作業歴22年の△△さんと、40年の妻、40年の弟、20年の弟の妻、75年の弟の妻の父、5年の弟の子の計6名です。

通作距離は、自動車ですら3分となっております。

第4号関係の、農作業従事日数は、△△さんが300日、妻が300日、弟が300日、弟の妻が300日、弟の妻の父が100日、弟の子が300日です。

第6号関係の、周辺地域との調和要件ですが、地域農業集落の取り決めに従い、周辺農地の耕作者と協調して耕作していきますので支障はありません、とのこと。

以上のことから、農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可の要件をすべて満たしていると考えます。

6月6日に、2番委員、14番委員と事務局で、現場確認を実施しました。

地図は、32ページ、33ページにあります。

会 長 ありがとうございます。

只今の説明に関連して、現場確認した委員の方から現地調査の結果ならびに補足説明をお願いします。1309番について2番委員をお願いします。

2番委員 令和7年6月6日に事務局と14番委員と現地確認を実施しました。

現場を確認したところ、多少草生えしている様子でした。新規就農者の△△様には事前に起こすように面談の場で伝えております。

会 長 ありがとうございます。

次に、14番委員をお願いします。

14番委員 2番委員と同意見です。

会 長 ありがとうございます。

続いて、受付番号1310番についてです。2番委員をお願いします。

2番委員 耕作はされていませんでしたが、草生えもしていない様子でした。

会 長 ありがとうございます。続いて、14番委員をお願いします。

14番委員 草生えはしていませんでした。今後、△△様が購入されて営農されても引き続き

きれいな状態を保っていただければと思います。

会 長 ありがとうございます。続いて、受付番号1311番についてです。
2番委員お願いします。

2番委員 少し草は生えておりましたが、問題ないかと思われます。

会 長 ありがとうございます。続いて、14番委員お願いします。

14番委員 2番委員と同意見です。

会 長 ありがとうございます。それではこの件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問等ありませんか。

13番委員 会長。

会 長 13番委員。

13番委員 受付番号1309番について、譲受人である△△様は何を育てるのか教えてください。

事務局 サツマイモとニンニクと伺っております。但し、砂地でサツマイモとニンニクを育てたことはなく、もし上手く育たなかったらニンジン育てていくと伺っております。

13番委員 分かりました。

会 長 他にはございませんか。よろしいですか。それでは簡易採決します。
議案第1号について、原案のとおり決定することにご異議はございませんか。

議 場 (「異議無し」の声)

会 長 異議もございませんので、議案第1号は原案のとおり決定しました。

会 長 次に議案第2号、「農地法第5条の規定による許可申請の件」を議題とします。事務局から議案の朗読と説明をお願いします。

事務局 2ページをお開きください。
議案第2号、農地法第5条の規定による許可申請の件、県許可についてです。
受付番号1312番
□□町□丁目□□番地、□□□□ さんから、
△△町△丁目△△番地、△△△△株式会社さんへ、
◎◎町◎丁目◎◎番、畑、495㎡、同じく◎◎番、畑、473㎡の計2筆、
968㎡につきまして、
貸借権の設定で、資材置場兼駐車場としての一時転用の許可申請です。転用期間は令和7年8月1日から令和8年5月31日までの10ヵ月です。
申請理由としましては、「申請地の近隣でこども園の新築工事を行っておりますが、従来のこども園の駐車場敷地は新施設の建設が進み、工事車両や資材置場となっております。その為、従業員および保護者の駐車場が減り、路上駐車をせざるを得ない状況となっております。そこで、一時的に資材置場用地として利用することを計画しております。」と伺っております。

農地法に基づく農地転用許可の検討としましては、この申請地の農地区分は農用地区域内農地です。農用地区域内農地の転用については、原則転用不許可ですが、一時

的に転用するものであって、当該利用の目的を達成する上で当該申請地を供することが必要と認められるものについては、農地法施行令第4条第1項第1号の不許可の例外に該当すると考えます。利用計画図については、34ページの図面をご覧ください。

申請書には、碧南市土地改良区、油ヶ渕悪水土地改良区の意見書が添付されており、支障なしの意見となっております。

また、申請書には申請地の耕作者の同意書及び隣地所有者の同意書が添付されております。

以上のように、農地法第5条第1項の許可の要件を全てみたしていると考えます。

なお、令和7年6月6日に、3番委員、13番委員と事務局で、現場確認を実施しております。

地図は、35ページでございます。

会 長

ありがとうございました。

只今の説明に関連して、現地確認した委員の方から現地調査の結果ならびに補足説明をお願いします。13番委員をお願いします。

13番委員

令和7年6月6日に、3番委員と事務局で現場確認を実施しました。当初現場確認した際は、農地にも関わらず不動産の看板が立っており、買い手募集と記載がありました。また、草が酷く生えておりましたので、事務局経由で事業者には是正いただくよう依頼しました。約2週間後に事務局からは是正されたと連絡をいただき、再度現場確認すると看板が抜かれ、農地も是正されておりました。なので、問題ないと思われま

会 長

ありがとうございました。この件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問等ありませんか。

会 長

よろしいですか。それでは簡易採決します。議案第2号について、原案のとおり決定することに、ご異議はございませんか。

議 場

(「異議無し」の声)

会 長

異議もございませんので、議案第2号は原案のとおり決定しました。

会 長

次に議案第3号、「地域計画の変更について」ならびに議案第4号、「農用地利用計画変更の件」を議題とします。事務局から議案の朗読と説明をお願いします。

事務局

3ページをお開きください。議案3号、4号ともに同じ事業計画に関するものですので、一括して説明いたします。

議案第3号、地域計画の変更の件について、議案第4号、碧南農用地利用計画変更の件についてです。

今回、地域計画区域内の面積から除外及び農業振興地域整備計画の農用地区域から除外するにあたり、碧南市から農業委員会に意見を求められているものです。

農用地利用計画の変更前に地域計画を変更する必要があるため、議案としては地域計画の変更が前の番号となっておりますが、議案第4号から説明させていただきます。

議案第4号 農業振興地域整備計画変更の件についてです。

受付番号1314番

施設の概要は、既存施設であるこども園の拡張です。駐車場61台分、建築面積1,352㎡です。

申出地は、◎◎町◎丁目◎◎番、田、389㎡始め2筆の計1,352㎡で、所有者は、△△市△△町△丁目△番地、△△△△さん 始め2名です。

農振除外を行うには、農業振興地域の整備に関する法律第13条第2項の農用地利用計画の変更の6要件である、

- 1 代替すべき土地がないこと。
- 2 地域計画の達成に支障を及ぼすおそれがないと認められること。
- 3 土地利用への支障が軽微であること。
- 4 農用地の利用集積に支障を及ぼす恐れがないこと。
- 5 施設機能への支障が軽微であること。
- 6 土地改良事業から8年経過していること。

の全ての条件をみたす必要があり、申請地はすべての要件をみたしております。

よって農業振興地域の整備に関する法律第13条第2項の農用地利用計画の変更の6要件を満たし、農業振興地域内の農用地からの除外に問題はないと考えます。

市が農用地利用計画を変更するためには、碧南市農業委員会のほか、申出地の土地改良区である碧南市土地改良区、油ヶ渚悪水土地改良区と、あいち中央農業協同組合の同意が必要となりますが、農業委員会を除く3団体についても、碧南市から意見照会が行われています。

令和7年6月6日に、3番委員、13番委員と事務局で、現場確認を実施しました。地図は36ページにございます。

続きまして1ページ戻りまして、3ページの議案第3号 地域計画の変更についてです。

別紙をご覧ください。

受付番号1313番

変更地域は旭地域となります。

変更箇所は除外と同じ、◎◎町◎丁目◎◎番、田 現況 畑 389㎡、同じく◎◎番 畑963㎡、合計2筆1,352㎡です。

変更理由は、既存のこども園の拡張による農振除外のため、地域計画の面積からの除外です。この変更により、区域内の農用地面積が0.1ha減り、187.7haとなります。集積率等は変更ありません。またこの2筆については担う者が位置付けられていないため、地域計画の目標達成に影響はないと考えます。地域計画の変更にあたっては、碧南市農業委員会のほか、碧南市土地改良区、油ヶ渚悪水土地改良区、明治用水土地改良区、愛知県中間管理機構、あいち中央農業協同組合の同意が必要となりますが、農業委員会を除く5団体についても、碧南市から意見照会が行われております。

令和7年7月23日に公告予定のため、更新日も7月23日となります。 以上です。

会 長   ありがとうございます。まず、只今の説明に関連して、現地確認した委員の方から現地調査の結果ならびに補足説明をお願いします。13番委員をお願いします。

13番委員   令和7年6月6日に3番委員と事務局で現場確認を実施しました。この対象地についても現地確認当日は草生えが酷く荒れておりました。約2週間後に事務局経由で是正したと連絡をいただき、確認すると是正されておりました。

会 長   ありがとうございます。この件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問ございませんか。

13番委員   会長。

会 長   13番委員。

13番委員   本件について、旭地区審査会場で協力員から申請地西側の道路の水はげが悪く、車が横切るときに溜まった水が耕作地にかかると意見がありました。対応策はどのように考えていますか。

事務局   いただいたお問い合わせについて事業者を確認しました。南側駐車場建設予定地の西側に過去から側溝があり、予定地の東側に用水路があるので側溝から用水路に水を落としていくのですが、現在側溝に土砂がたまり、水が流れにくい状態です。その為、土砂を取り除き少しでも水が流れやすくします。また、北側の駐車場建設予定地はアスファルトを舗装予定ですが、少しでも浸透性が高いものに変更を検討すると回答がありました。また、指摘いただいていた道路は市道であり、土木港湾課の管轄になるので、土木港湾課担当者にも水がたまらないように改善してほしいと連絡済みです。土木港湾課からは雨の日にどの程度水がたまるのか確認してから改善を検討すると伺っております。

13番委員   分かりました。ご回答ありがとうございます。

会 長   他にはございませんか。よろしいですか。それでは簡易採決します。

議案第3号ならびに議案第4号について、原案のとおり決定することにご異議はございませんか。

議 場   （「異議無し」の声）

会 長   異議もございませんので、議案第3号ならびに議案第4号は原案のとおり決定しました。

会 長   次に議案第5号、「農用地利用集積等促進計画の公告について」を議題とします。事務局から議案の朗読と説明をお願いします。

事務局   5ページをお開きください。

議案第5号、農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画（案）について説明致します。

中間管理法に基づき碧南市から農用地利用集積等促進計画（案）についての意見を求められましたので、審議いただくとともに、農地中間管理機構に対して計画を定めることを要請してよろしいか審議願うものです。

案件は全て貸借権設定で、合計件数27件、合計面積50,044.06㎡です。内訳は、田22,410㎡、畑27,634.06㎡です。

この農用地利用集積等促進計画案を農地中間管理機構に提出すると、機構はそれを基に農用地利用集積等促進計画を定め県に提出、県が認可、公告といった手順の後、権利

が設定されます。以上です。

会 長   ありがとうございます。全体の審議に入る前に出席委員の関連議案を先決します。5番委員の案件を先決します。

会 長   5番委員の案件は、受付1339番、1340番、1341番です。この件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問ございませんか。

会 長   よろしいですか。それでは簡易採決します。5番委員関連について、原案のとおり決定することにご異議はございませんか。

議 場   （「異議無し」の声）

会 長   異議もございませんので、5番委員関連の受付番号1339番始め3件は、原案のとおり決定しました。

会 長   次に、6番委員の案件を先決します。

会 長   6番委員の案件は、受付番号1317番です。この件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問ございませんか。

会 長   よろしいですか。それでは簡易採決します。6番委員関連について、原案のとおり決定することにご異議はございませんか。

議 場   （「異議無し」の声）

会 長   異議もございませんので、6番委員関連の受付番号1317番は、原案のとおり決定しました。

会 長   次に、17番委員の案件を先決します。

会 長   17番委員の案件は、受付番号1324番です。この件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問ございませんか。

会 長   よろしいですか。それでは簡易採決します。17番委員関連について、原案のとおり決定することにご異議はございませんか。

議 場   （「異議無し」の声）

会 長   異議もございませんので、17番委員関連の受付番号1324番は、原案のとおり決定しました。

会 長   次に、19番委員の案件を先決します。

会 長   19番委員の案件は、受付番号1336番、1338番です。
この件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問ございませんか。

会 長   よろしいですか。それでは簡易採決します。19番委員関連について、原案のとおり決定することにご異議はございませんか。

議 場   （「異議無し」の声）

会 長   異議もございませんので、19番委員関連の受付番号1336番始め2件は、原案のとおり決定しました。

会 長   それでは、先決7件を除く20件について、質疑に入ります。
この件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問等ありませんか。

11番委員
会 長   11番委員。

11番委員   価格の記載が10アールあたりの金額だったり、中間管理機構の定める額であったり、10アールあたりではなく1筆あたりの金額が混在していて見にくいです。

記載内容を統一することは出来ないのでしょうか。

事務局

今回から利用権の設定方法が畑・田含めて中間管理機構による転貸に一本化された関係で、賃貸料の支払いについては今後全てJAが対応することになりました。今まで相対で利用権がついていた農地については貸し手・借り手間で価格の支払いが行われており、10アールあたりの金額で支払うと申請書に記載されていても実際は10アールあたりの金額+水利費等を支払っており、申請書と実際の支払いが乖離しているケースがありました。JAは支払い事務をする上で実際に支払う金額を把握する必要があるため、10アールあたりの金額で支払っていない際は1筆あたりの金額を記載するよう申請者に伝えております。その為、議案書に10アールあたりの金額と一筆あたりの金額が混在してしまっている状況です。

11番委員

分かりました。

会長

他にはございませんか。よろしいですか。それでは簡易採決します。

議案第5号について、原案のとおり決定することにご異議はございませんか。

議場

(「異議無し」の声)

会長

異議もございませんので、議案第5号は原案のとおり決定しました。

会長

次に、議案第6号、「生産緑地に係る農業の主たる従事者証明願いの件」を議題とします。事務局から議案の朗読と説明をお願いします。

事務局

21ページをお開きください。

議案第6号、生産緑地に係る農業の主たる従事者証明願の件についてです。

受付番号1342番

申出人は、△△町△丁目△△番地△、△△△△さん。

申出生産緑地は、◎◎町◎丁目◎◎番、現況畑、937㎡。同じく◎◎番、現況畑、134㎡。同じく◎◎番、現況畑、202㎡です。

申出事由の生じた者は、○○町○丁目○○番地、○○○○さん。

申出事由が生じた日は、令和7年4月11日、理由は故障です。申出人との続柄は本人です。

申述書によりますと、故障する以前は、年間120日農業に従事していたとのことです。

令和7年6月6日に、2番委員、14番委員と事務局で、現場確認を実施しました。

地図は、37ページにあります。

続きまして受付番号1343番

申出人は、△△町△丁目△△番地、△△△△さん。

申出生産緑地は、◎◎町◎丁目◎◎番、現況畑、976㎡です。

申出事由の生じた者は、○○町○丁目○○番地、○○○○さん。

申出事由が生じた日は、令和7年1月23日、理由は死亡です。申出人との続柄は養父です。

申述書によりますと、故障する以前は、年間100日農業に従事していたとのことです。

令和7年6月6日に、3番委員、13番委員と事務局で、現場確認を実施しました。

地図は、38ページにあります。

続きまして受付番号1344番

申出人は、△△町△丁目△△番地 △△△△ さん。

申出生産緑地は、◎◎町◎丁目◎◎番、畑、546㎡です。

申出事由の生じた者は、〇〇町〇丁目〇〇番地 〇〇〇〇 さん。

申出事由が生じた日は、令和7年4月26日、理由は故障です。申出人との続柄は本人です。

申述書によりますと、故障する以前は、年間180日農業に従事していたとのことです。

令和7年6月6日に、5番委員、19番委員と事務局で、現場確認を実施しました。地図は、39ページにあります。

会 長 ありがとうございます。

只今の説明に関連して、現地確認した委員から現地調査の結果ならびに補足説明をします。1342番について2番委員お願いします。

2番委員 現場について、荒れている様子はありませんでしたが耕作もされていない様子でした。

会 長 ありがとうございます。続いて14番委員お願いします。

14番委員 2番委員と同意見です。

会 長 ありがとうございます。続いて、受付番号1343番についてです。

13番委員 13番委員お願いします。

13番委員 草生えもひどくかなり荒れている状態でした。

会 長 ありがとうございます。続いて、受付番号1344番についてです。

5番委員 5番委員お願いします。

5番委員 特に荒れている様子はありませんでした。

会 長 ありがとうございます。続いて、19番委員お願いします。

19番委員 5番委員と同意見です。

会 長 ありがとうございます。

それでは、この件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問等ありませんか。

議 場 (「異議無し」の声)

会 長 異議もございませんので、議案第6号は原案のとおり決定しました。

会 長 次に追加議案第7号、「令和6年度農業委員会の農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表」を議題とします。事務局から議案の朗読と説明をお願いします。

事務局 農業委員会等に関する法律第37条により、公表する必要があるため、例年、議案とさせていただきます。情報量が多い資料ですので、要点をピックアップして説明いたします。

1 ページをご覧ください。

「Ⅰ 農業委員会の状況」ですが、こちらは令和6年度の目標設定時の状況を転記したのになりますので、説明を省略させていただきます。

2 ページをご覧ください。

「Ⅱ 最適化活動の実施状況」ですが、「1 最適化活動の成果目標」をご覧ください。

「(1) 農地の集積」の「③実績」は、集積率が71.5%で、目標値の71.3%に対する達成状況は100.3%となりました。

続いて、「(2) 遊休農地の発生防止・解消」についてですが、3ページの③実績をご覧ください。

現状、草生え程度の農地はありますが、遊休農地はないため、「ア 既存遊休農地の解消」と「イ 新規発生遊休農地の解消」はいずれも数値は0です。

続いて、「(3) 新規参入の促進」についてですが、4ページの③実績をご覧ください。

「新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表した農地の面積」は、土地所有者に内諾の意向を調査していませんので、0ヘクタールです。なお、新規参入者の状況としては、2経営体、取得農地面積が0.25ヘクタールでした。

「2 最適化活動の活動目標」の「(2) 活動強化月間の設定」の「②実績」をご覧ください。7月、11月、2月にそれぞれ記載のとおり取り組みを行いました。

続いて、5ページをご覧ください。「(3) 新規参入の促進」の「②実績」は、新規参入相談会への参加は行っていませんので、0回です。

頁の一番下に「推進委員等の点検・評価結果」が記載してあります。これは月当たりの活動日数が目標の8日を上回ったかどうか等によって、国の点検・評価基準表にあてはめたものです。なお、月当たりの活動日数の平均は16日でした。

最終6ページは、事務の実施状況を記載したのになりますので、説明は省略させていただきます。

なお、この議案第7号につきましては、本会議終了後、市及び全国農業会議所のホームページにて公開予定です。

会長 ありがとうございます。それでは、この件につきまして、推進委員の皆様も含め、ご意見、ご質問等ありませんか。

18番委員 会長。

会長 18番委員。

18番委員 農地パトロールでもかなりの農地に対して指導しているので、遊休農地0はあり得ないではありませんか。

事務局 今まで農地パトロールで指導している農地についてはあくまで「指導中」ということで県には報告しておりませんでした。今後は、こういった農地を遊休農地と定義してカウントしていくのか今年度中に精査して来年度から県に報告していきたいと考えております。

18番委員 承知しました。

会長 他にはございませんか。よろしいですか。それでは簡易採決します。

追加議案第7号について、原案のとおり決定することにご異議はございません

議 場
会 長
会 長

か。

(「異議無し」の声)

異議もございませんので、追加議案第7号は原案のとおり決定しました。
引き続きまして、報告事項に入ります。

報告第1号 農地法第4条第1項第8号の規定による届出の件 1件

報告第2号 農地法第5条第1項第7号の規定による届出の件 12件

報告第3号 農地法第18条第6号の規定による通知の件 1件

合計14件及び

追加報告

報告第4号 生産緑地あっせん願いの件 1件

報告第5号 生産緑地あっせん不成立の件 1件

合計16件

一括報告してください。

事務局
会 長

(報告)

ありがとうございました。

只今の報告について、ご質問のある方は挙手をお願いいたします。

会 長

それでは他に質問もないようですので、以上で報告事項を終わります。

会 長

以上で、本日の議案の審議ならびに報告事項は全て終了いたしました。

会 長

続きまして、碧南市農業委員会会議規則第11条の規定で、委員は動議を提出できるとあります。その他として、動議はございませんか。

無いようですので以上をもちまして、第24回碧南市農業委員会を閉会とします。

～午後3時閉会～